

2022  
**8**  
(毎月15日発行)

# みなみ

市民しんぶん南区版

南区総人口：101,590人

世帯数：51,689世帯

令和4年7月1日現在(推計人口)

ホームページ 京都市南区役所 検索

## 未来につなぐ「六斎念仏」

夏の伝統行事の一つ「六斎念仏」。平安時代から続く伝統は、次の世代を担う子どもたちにしっかりと引き継がれています。平成15年、「伝統文化の体験・習得」・「後継者の育成」を目的に、市内に8つの「こども六斎教室」が発足しました。現在は10教室が活動をしています。そのうち4教室が南区内にあり、地域の方の指導のもとで小学生から高校生までの子どもたちが一生懸命練習に励んでいます。



### 上鳥羽六斎ジュニア

小学生から高校生まで約30名が在籍し、上鳥羽小学校内「ふれあいサロン」・上鳥羽南部いきいき市民活動センターで練習を行っています。指導を通して、礼儀を身につけることも大切にしています。



### 吉祥院子ども六斎教室

小学生から高校生までの30名が在籍し、月2回吉祥院いきいき市民活動センターで練習しています。四つ太鼓や六つ太鼓、相ぶちななどの太鼓練習を中心に、年上の子どもたちが小さな子どもたちに教えるやり方で伝統を繋いでいます。



### 久世六斎クラブ

小学4年生から6年生の34名が在籍し、久世西小学校で練習しています。4年生は四つ太鼓の独特なリズムを、「テンテントコトコ」と歌を歌って覚えています。5年生は四つ太鼓の二人打ちや、笛・鉦の練習、6年生は今年は初めて祇園囃子にも挑戦しています。

### 上鳥羽六斎ジュニアの練習を見学しました。



練習後、参加している子どもたちに話を聞きました。

**Q** 六斎念仏を始めようと思ったきっかけは？

「友達がやっていて、僕も太鼓を打つのをやってみようと思ったから」

「お姉ちゃんがやっていて、かっこいいと思ったから」

**Q** 練習で頑張っていることは？

「笛の練習。音を出すのが難しいので、しっかりと息を入れて音が出るように練習している」

**Q** 六斎念仏をやっていて楽しいところは？

「友達と太鼓の話で盛り上がる。登校中に話すことが多い」「曲の中で、面白いリズムのところがあって、その話をして友達と盛り上がる」「練習して、できるようになった時に達成感を味わえるのが魅力」

子どもたちの話を聞く中で、友達やきょうだいと「六斎念仏」を共通の話題として盛り上がる様子を伺うことができました。若い世代に伝統がしっかりと根付いていることを実感する場面でした。子どもたちを指導されている川勝さんご夫妻にもお話を伺いました。

**Q** コロナ禍で、活動にどんな影響がありましたか？

年間十数回あった発表の場が1~2回になってしまった。やはり「本番」があるからこそ、そこに向けて練習するので力がつく、それを実感しました。発表の場がたくさんあったときは、上達のスピードも速かったし、練習もびりっとする。子どもたちは一生懸命練習しているので、披露する場が少ないのは残念です。

**Q** どのような思いで子どもたちを指導されていますか？

子どもたちは「上手になりたい」という思いを持っているので、「出来た!上手になった!」という達成感を味わってもらいたいと思って指導しています。そのためにひとりひとりの性格や演技の特徴を見極めてアドバイスするようにしています。

**Q** 指導されていてよかったことは？

後継者が育ってきたことを大変嬉しく思います。後継者を育てるためにやっているのだから、六斎ジュニアを卒業した子どもたちが指導者として来てくれる姿を見ると、教室を立ち上げた目的が達成できているなど実感できて嬉しいです。



上鳥羽六斎ジュニア  
川勝さんご夫妻



### 大藪六斎クラブ

小学3年生から6年生約10名の子どもたちが、大藪小学校で優しく丁寧な指導者のもと楽しみながら一生懸命練習に励んでいます。その成果もあり、毎年末にはとても上達した姿が見られます。

### ～南区の開催予定～

#### 上鳥羽六斎念仏(念仏六斎)

日時 8月22日(月) 19:00 ~  
場所 浄禅寺(上鳥羽岩ノ本町)  
☎=熊田代表(☎202-7133)

#### 吉祥院六斎念仏(芸能六斎)

日時 8月25日(木) 20:00 ~  
場所 吉祥院天満宮(吉祥院政所町)  
☎=吉祥院いきいき市民活動センター  
(☎691-7561)

#### 久世六斎念仏(芸能六斎)

日時 8月31日(水) 19:00 ~  
(18:00 ~ 子ども六斎)  
場所 蔵王堂光福寺(久世上久世町)  
☎=山口代表(☎921-0821)



南区広報  
キャラクター  
「ナンナン」